

◎白石市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
(定例会最終日提案)

本市における新型コロナウイルス対策に係る各種施策の財源として活用していただくため、議員の報酬月額を本年7月から12月まで10%減額することを白石市議会として決定したことから、条例の一部を改正するものです。

予 算

◎令和2年度白石市一般会計
補正予算(第3号)

これまでの歳入歳出予算をそれぞれ6億1千854万1千円追加し、予算総額を186億1千134万7千円とするものです。

主な内容は次のとおりです。

○水道料金減免事業 7千万円

○新型コロナウイルス経済対策割増商品券事業 3千600万円

○小中学校学習用コンピュータ整備事業

小学校 9千742万7千円

中学校 3千728万8千円

本会議質疑より

◎白石市手数料条例の一部を改正する条例

〔質疑〕マイナンバー通知カードの発行が廃止されることにより、どのような不具合が生じるか伺う。

〔答弁〕紙製のマイナンバー通知カードが廃止されたことから、今後、再発行はできなくなるが、今お持ちの通知カードについては、氏名、住所などに変更がなく、記載事項が住民票と合っている場合は、引き続きマイナンバーを証明する書類として使用できる。

また今後、出生などで個人番号を新しく付番される場合には、通知カードに替えて「個人番号通知書」が発行されることとなるが、この通知書はマイナンバーを証明する書類としては使用できない。

前述の通知カード以外で、マイナンバーを証明するには、顔写真付きのマイナンバーカードの提示またはマイナンバーが記

載された住民票の写し、住民票記載事項証明書の提出で証明することができる。

◎令和2年度白石市一般会計
補正予算(第3号)

〔質疑〕本市独自の新型コロナウイルス経済対策として、水道料金減免事業と割増商品券事業の2つに決定した理由を伺う。

〔答弁〕国の新型コロナウイルス感染症等拡大防止に伴う外出自粛要請を受け、現在、生活費などの経済的負担の軽減や飲食店などへの支援が急務となっている。

このため、各家庭や各事業所などが行なっている感染予防対策に係る負担軽減のため、水道基本料金の5割を4か月減免することで、全市民及び全事業所を支援するとともに、アフターコロナを見据え、割増し商品券により消費の喚起を図ることで、市民だけでなく事業者にも支援が行きわたると判断したことから、この2事業に決定した。

第55号	白石市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
第56号	白石市児童館条例	原案可決
第57号	白石市放課後児童クラブ条例	原案可決
第58号	令和2年度白石市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
第59号	令和2年度白石市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第60号	令和2年度白石市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第61号	令和2年度白石市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
第62号	令和2年度白石市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
第63号	令和2年度白石市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
第64号	白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第2号	議員提案 白石市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
第3号	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充、全国一律最低賃金制度の確立を求める意見書	原案可決
第4号	看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書	原案可決
第5号	介護従事者の勤務環境及び処遇改善を求める意見書	原案可決
第6号	介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書	原案可決

〔質疑〕商品券について、2割増し以外のプレミアム率は検討されなかったのか伺う。

〔答弁〕3割増しや5割増しなど、ほかのプレミアム率についての検討も行なったが、今回の率に決定した。

新型コロナウイルス経済対策